

第1953号

'14  
12/09

# 闘魂

静岡金属一般労働組合  
村上開明堂支部  
☎ 054-635-5259  
kaimeido-sibu@ny.tokai.or.jp

明日、'14年末一時金支給日

## 上期の企業業績は好調に推移

### 第3四半期好調であれば、年度末での協力金検討

労働者の皆さん、お早ようございます。  
12月10日は年末一時金の支給日になります。「昨年の業績内容」「今期上半期の業績内容」から判断すれば、上積みは可能であるとして要求しましたが、年末一時金での上積み勝ち取る事は出来ませんでした。  
しかしながら、「闘魂」の前号でもお知らせした様に、「年間業績の見通しがついた時点での感謝金を検討する。」との回答を受けて金額的には妥結をしました。

#### 14年末一時金回答内容

・一人平均 694,100円

(基準内比:2、40ヵ月)

基本給比例分:536,214円

効果査定分:134,054円

・契約社員の一時金 基本給×2、04ヵ月

ただ、今年末一時金での課題はそれだけではなく、解決していかなければならない事が幾つかあります。

- ①来年度の年間休日問題:一斉有休を使つての休日をなくし、もっと有効な有休取得にする事。
- ②MBS継続雇用社員の労働条件の向上:(時間給、一時金の増額、雇用契約期間の延長など)
- ③契約社員の継続雇用の具体的確立:会社回答は、「正社員に準ずる」と回答しているものの実態的には、継続雇用が進められていない事。

これらの問題については、継続的に交渉していくとして会社と合意がされています。特に「来年度の年間休日(労働時間)問題については、「今年中にある程度の方向性を確認する。」といった状況になっています。残された問題について、もうひと踏張りして交渉を続けていきます。

#### 【年末一時金の査定計算方法】

- ・各人の査定額=各人の支給額-各人の家族手当2ヵ月-(各人の基本給×2、0005)
- ・②各人の考課係数=考課査定額÷一点単価(109,901、00円)÷①各人の等級係数

#### ①等級係数

等級	係数
J1	0.60
J2	0.70
J3	1.00
J4	1.25
S1	1.60
S2	1.65
S3	1.70

#### ②考課係数

職ランク	J	S
S	1.6	1.8
A	1.3	1.4
B	1.0	1.0
C	0.7	0.6
D	0.4	0.2

#### \*まだまだサービス残業があるみたい!

昨年、サービス残業が指摘され、それ以降色々な取り組みがされ、サービス残業は沈静化したかと思われましたが、ここに来て、一部の職場でのサービス残業がでてきているようです。  
こうなると、「サービス残業をする。せざるを得ない。」体質は変わっていないと判断します。  
現状の残業枠で処理できないのであれば、残業枠を拡げてもらう様なアクションが必要です。

#### 【契約社員の査定計算方法】

- ・各人の評価係数=各人の支給額÷各人の基本給÷2、04ヵ月
- ④契約社員の評価係数

A	1.05	B	1.00	C	0.95
---	------	---	------	---	------